



《目次》

新部門科長紹介

【診療科・部門紹介】

▶▶ 口腔ケアチーム

▶▶ 小児外科

● 外来完全予約制について

● 鹿大病院を支える若い力

● 病院再開発 新病棟建設予定地の埋蔵文化財調査

● 医科診療案内

● 錦江湾魚ごよみ

理念

鹿児島大学病院は、21世紀に輝くヒューマン・トータルケア病院の構築を目指し、医療人の育成及び医学・歯学の研究の充実と発展に貢献すると共に、常に患者さん本位の原点に立った、質の高い医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、安心して安全な納得のいく治療を心がけます。
2. 質の高い医療、先進的医療の充実を図り、地域の中核的医療機関として貢献します。
3. 教育・研修病院として、地域の医療機関との連携を図り、人間性豊かな使命感にあふれる医療人を育成します。
4. 診療を通じてわが国の医学・歯学の研究を推進し、医学・歯学及び医療の国際貢献を目指します。
5. 安全で効率の高い病院運営体制を確立します。

患者さんの権利と責務

〈患者さんの権利〉

1. 誰でも良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 人の尊厳は、医療行為のあらゆる場面において尊重されます。
3. 医学的な状態、診断、処置その他の個人情報保護されます。
4. 治療・検査の方法、薬の内容等について十分な情報と説明を受け、理解した後、同意・拒否を選択する権利があります。
5. 診療録等に記録された自己の診療内容について、本院の規則により、情報の提供を受ける権利があります。

〈患者さんの責務〉

1. 医療従事者が最善かつ適切な診療を行うために、自身の健康状態に関する情報をできるだけ正確に伝える責務があります。
2. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするために、院内の医療の妨げとならないように協力する責務があります。

新部門科長紹介



鹿児島大学病院
歯科総合診療部 部長
鹿児島大学大学院歯学総合研究科
歯科医学教育実践学 教授

田口 則宏 先生
(たぐち のりひろ)

プロフィール

1995年 鹿児島大学歯学部 卒業
1999年 広島大学大学院歯学研究科 修了
2000年 広島大学病院 助手
2005年 ダンディー大学留学(英国スコットランド)
広島大学病院講師、同診療准教授を経て2010年4月より現職
第1回日本歯科医学教育学会教育文化賞受賞

ご挨拶

平成22年4月1日付けで歯科総合診療部長を拝命いたしました。専門は総合歯科医療ならびに歯科医学教育学であり、専門領域にとらわれない広い視野を持つ医療人の育成を目指しています。当診療部は広く一般的な歯科疾患を中心とした総合的な歯科診療を行う傍ら、大学病院を初めて受診される方々の予診業務を行っておりますが、併行して平成18年度より法制化された歯科医師臨床研修の管理運営も担当しています。南九州唯一の歯科医師育成機関として、人間味あふれる志の高い歯科医療者を供給できるよう病院職員一同と共に日夜努力しておりますが、このような活動は患者の皆様のご理解なくして成し得ることはできません。今後ともご支援とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

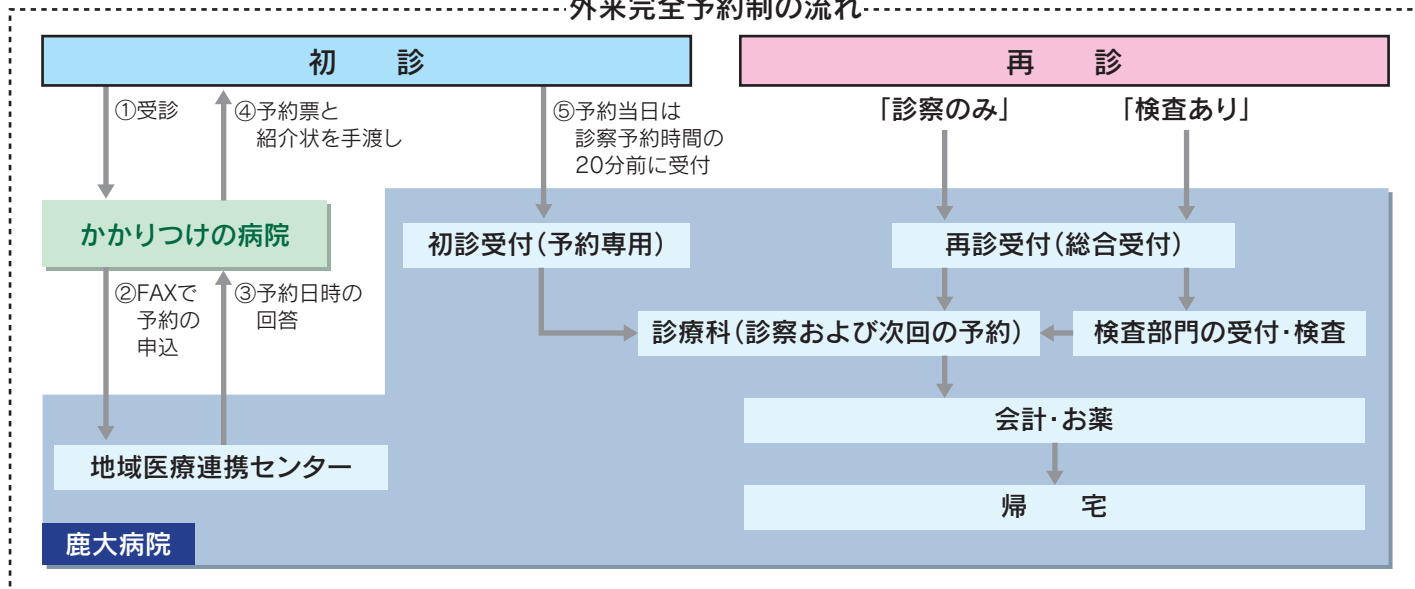
受診案内

歯科総合診療部(TEL 099-275-6605)
〈初診受付〉月～金(9:00～16:00)

5診療科で外来完全予約制がスタートしました。

鹿児島大学病院では、平成22年6月1日より医科の5つの診療科(消化器内科、腎臓内科、小児科、小児外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科)において、外来診療の完全予約制をスタートさせました。新制度導入の主な目的は、「恒常化している長い待ち時間を解消し、患者さんへのサービスを向上させること」「大学病院本来の使命である特定機能病院として急性期の高度医療を充実すること」です。本院では、今後、他の診療科についても完全予約制の導入を目指しておりますので、患者さんおよび地域の関係医療機関の皆様のご協力をお願いいたします。

外来完全予約制の流れ



入院患者さんのお口のケアを行う

お口の中には、無数の細菌がすみついていて、様々な疾患に罹患してお口の手入れが困難になると、お口の中が不潔になってきます。また、お口で呼吸を行うと、不潔物が乾燥して歯や粘膜に硬くこびりつき、ますます不潔になります。このような状態になると、口臭の増強、粘膜からの出血を生じるだけでなく、誤嚥性肺炎を発症しやすくなります。そこで口腔ケアチームが発足しました。メンバーは歯科医師・看護師・歯科衛生士等の専門職で構成されています。各病棟からの依頼を受け、ご自分でお口の手入れが困難な入院患者さんに対して清掃・保湿・義歯調整などのお口のケアを行っています。急性期の患者さんに対しても、早い段階からケアを行うことで全身状態の早期改善も期待されます。

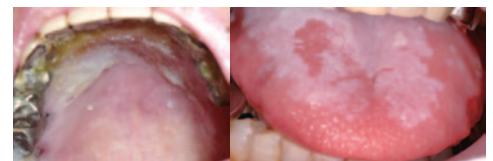
お口が乾燥している、歯ぐきや粘膜から出血がある、痰が多い、義歯が合わない、口が開きにくい等でお困りの場合は、口腔ケアチームにご連絡ください。現在は鹿児島大学病院の入院患者さんに対して診療を行っています。また、外来受診が困難な場合は往診を行っています。水曜日の午後が往診日になっていますが、随時対応しますので、まずはお電話でご相談ください。

<初診受付>月～金(8:30～17:30)
TEL 099-275-6650(口腔保健科)

口腔ケアチーム



口腔ケアチーム



口腔ケアが必要な状態
(左) 上あごの裏側 (右) 舌の表面

こどもたちの輝く笑顔のために

鹿児島大学小児外科では、「こどもたちの笑顔のために」をモットーに日常診療に臨んでおります。次代を担う尊いこどもたちを誇りと情熱をもって全力でサポートしています。患児、ご両親と常に対話しながら病気と闘う時間を共有し、こどもの目線にたって治療にあたっています。

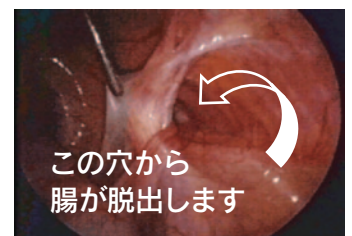
私たち小児外科医は、数百グラムの生まれたばかりの赤ちゃんから70kgを超える思春期の中高校生までを担当し、生まれつきの様々な異常・小児がん・炎症性疾患・外傷など多岐にわたり頭部や心臓などの一部の臓器を除いてほぼ全身の手術を行っています。こどもは、肺・腎臓・肝臓など身体のあらゆる臓器の機能が未熟ですが、成長に伴ってこれらの機能はどんどん変化していきます。また、精神的・心理的にも発達の上にあります。これらの点を十分に配慮し、手術ということどもたちにとって大きな試練を無事に乗り切り、くっつく笑顔で日常生活を安心して送ることが出来るよう総合的な医療を実践しています。

当院での治療に対するお問い合わせ、夜間・休日の患者さん紹介にはすべて迅速に対応できるように努めておりますので、随時ご利用ください。

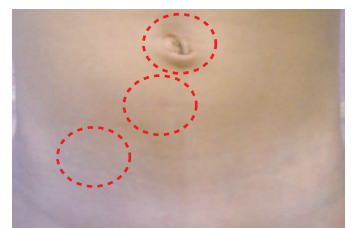
<初診受付>火・木(8:30～11:00)
(完全予約制、急患対応は随時)

TEL 099-275-5900(平日9:00-17:00)
TEL 099-275-5444(時間外)

小児外科



この穴から腸が脱出します



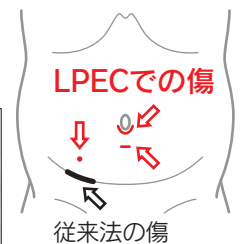
術後外観

(図) 女児の外鼠径ヘルニアに対するLPEC手術



針の先からませた糸で穴(内鼠径輪)を閉鎖します。

子どもに優しい手術を心がけ、カメラを用いた鏡視下手術を積極的に取り入れています。一例として、外鼠径ヘルニア手術を紹介します。小さな傷で手術が可能であり、術後の疼痛も軽度です。



LPECでの傷

従来法の傷



臨床技術部
検査部 検体検査室
臨床検査技師 佐藤香奈子



心臓の状態を評価する血液中のBNP濃度を測定する

患者さんとの距離が近い、病院への就職を希望

元々、医療系の仕事に興味を持っていたのですが、高校時代に臨床検査技師という職種があることを知り、この職種に関心を持つようになりました。進路選択の時期になり、臨床検査技師の受験資格が取れる医療技術短期大学を選びました。臨床検査技師の職場として研究機関や検査センター、病院などさまざまな選択肢がありましたが、患者さんとの距離が近い、病院への就職を希望していました。

鹿児島大学病院に入り、14年経ちます。心電図などの生理検査を手始めに、血液や尿、髄液などの検査を行う検体検査を担当してきました。その後、異動となり勤務した鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンターは技師と患者さんとの距離が近く、医師や看護師の方々とも密に連携できる職場でした。

他の職種との連携を深め、患者さん本位の医療を提供

現在は検体検査室で生化学検査を担当しています。8時30分から診療が始まりますが、検体検査室のスタッフは7時に出勤し、検査機器を動かし始めます。8時頃にはいつ検体が提出されても対応できるよう、準備をしておくためです。検体が提出されたら必要な前処理をした後、様々な検査機器で測定を行います。得られた検査データは間違いのないよう登録していきます。新しい検査機器や試薬が発売される都度、勉強会やセミナーに参加しています。検査機器にトラブルが生じると診療が止まってしまうので、機器のメンテナンスも臨床検査技師の大切な仕事として緊張感をもって行っています。

臨床検査技師は患者さんと接することが少ない職種ですが、診療の方針決定に関わる重要な部署です。他の職種の方々ともっとやりとりできるようになれば、今よりいっそう、患者さんの側に立った医療が提供できるのではないかと思います。

TOPICS

病院再開発

現在の建物は築後30年以上が経過しているため、病院内施設の充実、患者さんの療養環境改善を目的に、平成19年度から10年間で建物の増築・改修を行います。期間中、ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。

新病棟建設予定地の埋蔵文化財調査

—発掘調査を指導している本学埋蔵文化財調査室に調査状況を聞きました。

縄文時代早期(約9000年前)と後期(約4000年前)と晩期(約3000年前)の土器が出土しています。石器では狩猟道具の石鏃が4点出土しています。また、狩猟のための陥(おと)し穴と考えられる穴が1つ見つかっています。土器が少ないことや石鏃が出土していること、陥し穴があることから、この地点は集落から少し離れた狩場であったと推定して調査を進めています。これから縄文時代草創期や旧石器時代の調査に入ります。旧石器時代の調査でも、陥し穴や狩猟道具が見つかるのではないかと予想しています。



埋蔵文化財発掘調査風景



出土した石鏃(せきぞく)

平成22年度 鹿児島大学病院〈医科〉 診療案内

平成22年7月1日現在

| | 初診日 | | | | | 再診日 | | | | | ご注意ください | 電話 市外・市内局番共通 099-275- |
|-------------|-----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|------------------|-----------------------------|
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | |
| 心臓血管内科 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 5731 |
| 心臓血管外科 | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | | 5815 |
| 消化器内科 | 予約 | | | 予約 | | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 完全予約制 | 5731 |
| 消化器外科(I) | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | 5803 |
| 消化器外科(II) | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | | 5815 |
| 神経内科 | | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 5731 |
| 脳神経外科 | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | 5828 |
| 呼吸器内科 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 5731 |
| 呼吸器外科(I) | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | 5803 |
| 呼吸器外科(II) | | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | | 5815 |
| 心身医療科 | 午前 | | | 午前 | | | 午前 | 午前 | | 午前 | | 5731 |
| 腎臓内科 | 予約 | | | 予約 | 予約 | 予約 | | 予約 | 予約 | 予約 | 完全予約制 | 5731 |
| 泌尿器科 | ○ | | | | ○ | ○ | ○ | * | ○ | ○ | ※指定外来 予約のみ | 5860 |
| 血液・膠原病内科 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 5731 |
| 糖尿病・内分泌内科 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 5731 |
| 乳腺・内分泌外科 | ○ | 予約 | ○ | | | ○ | 予約 | ○ | | | | 5803 |
| 神経科精神科 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 5776 |
| 小児科 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 予約 | 完全予約制 | 5787 |
| 小児外科 | | 予約 | | 予約 | | | 予約 | | 予約 | | 完全予約制 | 5900 |
| 産科婦人科 | | ○ | | ○ | | 午前 | | 午前 | | 午前 | | 5888 |
| 整形外科・リウマチ外科 | 午前 | | 午前 | | | 予約 | 予約 | 予約 | | 予約 | | 5840 |
| 皮膚科 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | 5850 |
| 眼科 | ○ | | ○ | | | ○ | | ○ | | | ※専門外来は 曜日指定あり | 5865 |
| 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | | 予約 | | 予約 | | | 予約 | | 予約 | | 完全予約制 | 5870 |
| 放射線科 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 5880 |
| 麻酔科 | ○ | * | | ○ | ○ | ○ | * | | ○ | ○ | ※術前診察のみ | 5885 |
| リハビリテーション科 | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | 0995-78-2538 |

○ … [初診受付]8:30~11:00 [診療時間]8:30~17:00 [休日]土曜日・日曜日、祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)

予約 予約が必要です。 午前 診療時間は午前中のみです。 * 「ご注意ください」をご覧ください。

※完全予約制に関する連絡先 地域医療連携センター 問い合わせ先 TEL 099-275-5984

初診予約先 TEL 099-275-5168 FAX 099-275-6698

女性専用外来は完全予約制

相談・予約先 TEL 099-275-5970(平日14:00~17:00) ※なお、診療科によって対応できない場合があります。

イルカとの接近遭遇

桜島南岸。大正の大噴火で流れ込んだ溶岩が作り出した複雑に入り組んだ海岸線近くの海面に目を配りながら、ゆっくりとボートを走らせます。小さな入り江の奥、鏡のように凪いだ海面を割って、黒光りするいくつもの背鰭が現れました。「ブフォッ」という呼吸音が、静かな海面に響きます。ミナミハンドウイルカの群れです。数は20頭ほどでしょうか。数回立て続けに呼吸をすると、数分の間は海中に潜ります。しばらく見ていると、どうやらこのちいさな入り江の中に彼らは留まっているようです。私は、彼らから100mほど離れたところに船を止め、静かに海中に滑り込みました。海中に入って息を止めると、鳥のさえずりのような賑やかな彼らの声が耳に飛び込みました。私は中層に浮き、青い水の向こうに眼を凝らします。突然、「ジジジジジジ・・・」という音とともに、3頭のイルカが現れました。滑らかで力強い動きで、私の目の前を猛スピードで通り過ぎて行きます。それを皮切りに、数頭ずつのイルカ達が次々にやってきました。筋骨隆々とした野生のイルカ達が好奇心いっぱい目で私を覗き込んでいきます。なんという躍動感でしょう。

やがて彼らはまた青い水の壁の向こうに消えていきました。私はしばらくの間、海中に漂い、彼らとの素晴らしい出会いの余韻に浸りました。



錦江湾のミナミハンドウイルカ、初の水中写真。透明度の低い錦江湾で彼らの姿を捉えるのは難しい。

TOPICS

鹿児島県災害派遣医療チーム (DMAT) に指定

平成22年5月7日、鹿児島県から本院に、災害派遣医療チーム (DMAT) 指定病院として指定証が交付されました。



DMATとは、大規模な自然災害や事故発生時に、県知事の要請を受け48時間以内に現場に派遣され、負傷者の救命処置などの急性期医療活動を行う災害派遣医療チームのことで、県内では計6病院が指定を受けています。

本院のチームは、救急部および集中治療室の医師、看護師を中心に、業務調整員の事務スタッフを加えた5名で構成されています。

医療安全全国共同行動

平成22年4月24日(土)、医学部鶴陵会館で、県内8病院が協力して「医療安全全国共同行動いのちをまもるパートナーズ」鹿児島フォーラムが開催され、102施設の医療機関、行政機関等から342名が参加しました。

この事業は、医療の質・安全の向上をめざす取組みを広く全国の病院に普及させることで、市民の医療への信頼を高め、職種や立場の壁を超え、医療を担い支える、団体・学会・行政・地域社会が一致協力して医療事故の防止を目指すものです。本院は平成20年7月から参加しています。

当日は基調講演のほか、医師、薬剤師、看護師による講演・取組事例等の報告などが行われました。



広報誌編集部会からのお知らせ

鹿児島大学病院の診療内容、病気について的一般知識など知りたいことがありましたら、お知らせください。

また、「桜ヶ丘だより」への皆様方からのご意見・ご感想をお待ちしております。

鹿児島大学病院広報誌 桜ヶ丘だより〈18号〉

2010(平成22)年7月発行

発行／鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 TEL 099-275-6692

【鹿児島大学病院ホームページアドレス】

<http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/>